

<p style="text-align: center;"><b>国語 I (Japanese I)</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>1 年・通年・3 単位・必修</b></p> <p style="text-align: center;"><b>5 学科共通 担当 武田 充啓</b></p>	
<p style="text-align: center;">〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (3)</p>		
<p>〔講義の目的〕</p> <p>中学校での学習内容を踏まえ、受講生一人一人の日本語運用能力を総合的に高めることが授業の目的である。そもそも、日本語を「運用」する上で必要な力とはどのようなものか。語彙力、表現力、論理性、説得力…など、情報を「伝える」ためには様々な力が必要である。また、相手から情報を「受け取る（読み取る・聞き取る）」ためには、理解力や共感力などの力も必要になる。さらに、自分が受け取った情報の真偽を確かめるためにも、それを自分の言葉で発信する機会を持ちたい。</p>		
<p>〔講義の概要〕</p> <p>高等学校第 1 学年に相当する学力を身につけるため、高等学校用の教科書を使用し、様々な文章を読んだり、議論をしたりすることを通して、多様なものの見方・考えに触れる。自分が感じたり、考えたりしたことを口頭や文章によって表現する機会、クラスメイトの意見や考えに触れ、検討や議論を通して自分の考えを深める機会をもつ。週 3 時間のうち、2 時間を現代文、1 時間を古典（古文・漢文）の時間に当てる。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕</p> <p>現代文については予習プリントを配布するので、授業前に教科書を読み、意味調べを行うこと。ディベートや作文・話し合いの時間が有効に使えるよう、問題意識を持って新聞や本を読んだり、自分や自分の身の回りの世界に目を向けたりしてほしい。</p> <p>古典については事前にノートに教科書の本文を写すなど予習を必ず行うこと。定期的に提出する機会を設ける。そして、意味がわからないと思ったところを授業で確かめるようにするとよい。家庭学習用に下記ワークブックを適宜使用する。</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <p>前期中間試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける。2) 文章を主体的に読解できる。3) 古文を正確に音読できる。4) 古文の内容を現代語でまとめたり表現したりすることができる。</p> <p>前期末試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける。2) 文章の主題をつかむことができる。3) テーマに応じた意見文が作成できる。4) 古典文法の知識を身につける。5) 漢文訓読の知識を身につける。</p> <p>後期中間試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける。2) 論理的な文章の構成がつかめる。3) 古文のテキストの意味を読み取り、説明することができる。4) 漢詩の基礎知識を身につける。5) 漢文の内容を理解し、中国思想についての基礎知識を身につける。</p> <p>学年末試験： 1) 基本的な漢字や語句の知識を身につける。2) 文章の論理展開をつかむことができる。3) 歌物語の特徴を味わい、内容を読みとることができる。4) 登場人物の心情を説明できる。</p>		
<p>〔評価方法〕</p> <p>定期試験成績（60％）を基本とし、漢字テスト（10％）、提出物（ノート・課題）の状況（15％）、授業態度（音読・発表への取り組み姿勢 15％）を加えて総合的に評価を行う。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>第一学習社『高等学校 国語総合』</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>「新国語便覧（新版二訂）」、「新版高校漢字必携」、「完全マスター古典文法準拠ノート〈実力養成〉」（以上全て第一学習社）、その他独自補助教材</p> <p>国語辞典を一冊準備しておくこと（電子辞書でもよい）。</p>		
<p>〔関連科目〕</p> <p>日本語運用能力は、人文科学や社会科学系ばかりでなく、自然科学系科目の基礎でもある。</p>		

週数	講義項目	講義内容	自己評価*	
第1週	ガイダンス	授業の目的や進め方を理解する。自己紹介スピーチを行う。 ノートの取り方を確認する。古典の表記について理解する。		
第2週	評論1-① 古文入門①	山崎正和「水の東西」の全体を捉える。図書館ガイダンス 「兄のそら寝」を読み、仮名遣いや発音に慣れる。		
第3週	評論1-② 古文入門②	山崎正和「水の東西」を読み、文化の「東西」について考える。 「絵仏師良秀」を読み、品詞や活用など古語の文法を意識する。		
第4週	小説1-① 物語を楽しむ1-①	芥川龍之介「羅生門」の構造を理解する。作者について知る。 『竹取物語』の「なよ竹のかぐや姫」を読み、文学史的な知識を身につける。		
第5週	小説1-② 物語を楽しむ1-②	芥川龍之介「羅生門」を読み、主人公の状況、表現から読み取れる心情を考える。 『竹取物語』の「なよ竹のかぐや姫」を読み、テーマを理解する。		
第6週	小説1-③ 物語を楽しむ1-③	芥川龍之介「羅生門」を読み、登場人物の「論理」を考える。 『伊勢物語』の「あづま下り」を読み、文学史的な知識を身につける。		
第7週	小説1-④ 物語を楽しむ1-④	芥川龍之介「羅生門」の主題を考える。 『伊勢物語』の「あづま下り」を読み、テーマを理解する。		
第8週	試験返却・評論2-① 古典文法①	中間試験返却・香山リカ「空気を読む」の全体を捉える。 古典文法の知識を身につける（品詞など）。		
第9週	評論2-② 古典文法②	香山リカ「空気を読む」を読み、「空気を読むこと」の問題点について考える。 古典文法の知識を身につける（動詞の活用など）。		
第10週	評論2-③ 古典文法③	香山リカ「空気を読む」を読み、意見を交換する。 古典文法の知識を身につける（形容詞・形容動詞の活用など）。		
第11週	言語活動1-② 古典文法④	俵万智「短歌を詠す」を読んで、実際に短歌を作る。 古典文法の知識を身につける（助動詞の活用など）。		
第12週	言語活動1-③ 古典文法⑤	作った短歌をお互いに評価する。 古典文法の知識を身につける（助動詞、注意すべき表現など）。		
第13週	小説2-① 漢文入門①訓読の基本	村上春樹「鏡」の構造を理解する。作者について知る。 漢文訓読の基本的な知識について確認する。		
第14週	小説2-② 漢文入門②再読文字・置き字	村上春樹「鏡」を読み、状況の変化と「私」の心情の変化を確認する。 漢文の格言を読み、漢文の訓読に慣れる。		
第15週	言語事項 漢文入門③故事成語	村上春樹「鏡」の主題を考える。 故事成語の由来を読み、おもしろさを理解する。		
前期期末試験				
第16週	試験返却・評論3-① 物語を楽しむ2-①	期末試験返却・柏木博「しきり」の文化論の全体を捉える。 『平家物語』『祇園精舎』を読み、文学史的な知識を身につける。		
第17週	評論3-② 物語を楽しむ2-②	柏木博「しきり」の文化論の構造を考え、前半の論理展開を確認する。 『平家物語』『祇園精舎』を読み、テーマを理解する。		
第18週	評論3-③ 物語を楽しむ2-③	柏木博「しきり」の文化論の構造を考え、後半の論理展開を確認する。 『平家物語』『木曾の最期』を読み、和漢混淆文の韻律を味わう。		
第19週	評論3-④ 物語を楽しむ2-④	柏木博「しきり」の文化論における筆者の主張をまとめる。 『平家物語』『木曾の最期』を読み、軍記物語の特徴を理解する。		
第20週	小説3-① 物語を楽しむ2-⑤	森鷗外「高瀬舟」の構造を理解する。作者について知る。 『平家物語』『木曾の最期』を読み、状況を読み取る。		
第21週	小説3-② 物語を楽しむ2-⑥	森鷗外「高瀬舟」の表現に注目して、主人公の人物像を読みとる。 『平家物語』『木曾の最期』を読み、武士たちの人間像にふれる。		
第22週	小説3-③ 物語を楽しむ2-⑦	森鷗外「高瀬舟」の後半の展開を予想しながら、主体的に読む。 『平家物語』『木曾の最期』を読み、義仲と兼平の心情を読みとる。		
第23週	小説3-④ 物語を楽しむ2-⑧	森鷗外「高瀬舟」の主題を考える。 『平家物語』『木曾の最期』を読み、主題について考える。		
第24週	試験返却・評論4-① 史話を読む①	中間試験返却・四方田犬彦「かわいい現象」を読み、表現について考察する。 「先従隗始」を読み、人の生き方や考え方について学ぶ。		
第25週	評論4-② 史話を読む②	四方田犬彦「かわいい現象」を読み、表現について考察する。 「先従隗始」を読み、人の生き方や考え方について学ぶ。		
第26週	評論4-③ 漢詩の鑑賞①	四方田犬彦「かわいい現象」を読み、表現について考察する。 「静夜思」「登鸛鵲樓」を読み、漢詩の知識を身につける。		
第27週	小説4-① 漢詩の鑑賞②	志賀直哉「城の崎にて」の構造を理解する。作者について知る。 「江雪」「送元二使安西」を読み、漢詩の知識を身につける。		
第28週	小説4-② 漢詩の鑑賞③	志賀直哉「城の崎にて」を読み、語り手の状況・心情を表現から読み取る。 「涼州詞」「春望」を読み、それぞれの詩に込められた思いを読みとる。		
第29週	小説4-③ 中国の思想①	志賀直哉「城の崎にて」を読み、語り手の「死」のとらえ方をまとめる。 『論語』を読み、孔子の思想について理解する。		
第30週	小説4-④ 中国の思想②	志賀直哉「城の崎にて」の主題を考える。 『論語』を読み、孔子の思想について理解する。		
学年末試験				

\* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。  
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)